



2016年度 北海道新幹線特集

第3号



◎「新幹線を核としたまちづくり実行計画」が完成しました!!

新幹線を核とした長万部町のまちづくりの基本的な方向性を示すとともに、町民の皆さんも含め関係者相互が目標を共有しながら、着実にまちづくりを実行していくための計画が、平成28年3月に完成しました。

この計画は、町内の各団体や一般公募の方々に構成された「新幹線を核とした実行計画策定協議会」による議論を重ね、平成25・26年度に開催した「新幹線まちづくりワークショップ」や皆様からいただいたパブリックコメントによるご意見を踏まえ、作成しました。

計画の全体版は、町ホームページで公表しています。

今年度は、この計画を基に駅周辺整備計画の策定を予定しています。

【長万部駅の周辺整備構想を具体化するための基本的な考え方】

主要施設	基本的な考え方
駅東口（噴火湾側）	来訪者に対する表玄関・メインの出入口として位置づけ、バス・タクシー・自家用車等ほぼすべての乗り継ぎ機能を確保します。
駅西口（温泉側）	おもに地域住民が利用する出入口とし、自家用車やタクシー利用への対応を考えます。さらに、遊歩道など温泉街利用客の利便性にも配慮します。
パーク&ライド駐車場	東口（噴火湾側）周辺に配置します。（必要に応じて新幹線の高架下利用も検討）
駅舎・自由通路	乗り継ぎサービスの向上のため、新幹線駅と在来駅を同一駅舎とした場合も想定しています。自由通路により東口（噴火湾側）と西口（温泉側）をつないで、地域住民の利便性向上を図ります。
その他	駅前のにぎわいや観光交流機能の創出に向けて、「まちの駅」や「観光交流プラザ」などの設置を検討します。

【東口（噴火湾側）イメージ図】



※あくまでもイメージです。確定したものではありません。

■新幹線に関するお問い合わせやアイデア・ご意見はこちらへ《まちづくり新幹線課》

◆メールアドレス：m.s-k@town.oshamambe.lg.jp ☎2-2450 FAX 2-4884



Hokkaido Railway Company Series H5

町HPでの北海道新幹線の情報はこちらでご覧いただけます。http://www.town.oshamambe.lg.jp/modules/politics/category0005.html

(有料広告)

6月は「夏先取り!!」キャンペーン実施中!!

補聴器 体験会

試聴が大切です。

～より快適な補聴器を選ぶために～ **完全予約制**

最良の聴こえの第一歩は、あなたの聴こえ具合を知ることです。補聴器をお買い求めになる時は担当の専門員にご相談ください。

ほとんどの難聴は徐々に聞こえにくくなるので、自分では案外気づかないことがあります。補聴器をつけることで、様々な場面で生活の質の向上につながります。それぞれの「聞こえ」に合わせた、様々な補聴器をご提案いたしますので、まずは、お気軽にご相談ください。

試聴までの流れ
自分に合った補聴器の選択のためには、お一人おひとりの聴力をきちんと測定することが大切です。



信頼の No.1 補聴器

アカツカ商会 長万部町元町 ☎2-2603

富士電器商会 長万部町大町 ☎2-2365

函館補聴器堂 聞こえの相談ダイヤル 0120-413375